

# Hungary

～在ハンガリー日本国大使館～

2015年9月

—Monthly Review—

全14頁

## 政治・経済月報(2015年8月号)

### 政治・内政

- 移民・難民を巡る動き  
ブダペスト市, トランジットエリアを設置  
ハンガリー・セルビア国境のフェンス第一弾が完成  
難民の移動に伴い各地で混乱

### 政治・外交

- 外務貿易省：ポンタ・ルーマニア首相発言を批判
- 首相：露カザンでの世界水泳選手権閉会式出席

### 経済

- 中央統計局：第2四半期GDP(速報), 前年比+2.7%に鈍化
- 中央統計局：失業率がさらに改善し, 6.8%

○インフレ率	(y/y)	(2015年6月)	0.6% (食品: 1.4% エネルギー: -2.7%)
		(2014年平均)	-0.2% (食品: -0.4% エネルギー: -11.7%)
○貸金上昇率	(y/y)	(2015年1-5月平均)	3.5% (民間: 3.5% 公的: 2.8%)
		(2014年平均)	3.0% (民間: 4.3% 公的: 1.2%)
○鉱工業生産	(y/y)	(2015年5月)	1.5%
		(2014年平均)	8.6%
○小売売上高 (暦調整後)	(y/y)	(2015年5月)	5.4%
		(2014年平均)	5.1%
○失業率(15-74歳)		(2015年4-6月平均)	6.9%
○政策金利		(2015年7月末)	1.35% (7月21日に0.15%利下げ)
○10年国債利回り			3.74%
○為替相場		(2015年7月末)	・1ユーロ = 309.11 フォリント
			・100円 = 227.49 フォリント
			・1ドル = 282.63 フォリント

《今月のトピックス》

## ■ I 内 政

- 1 移民・難民問題を巡る動き
  - (1) ブダペスト市に「トランジットエリア」を設置
  - (2) 国境警備隊の設置決定
  - (3) 警察が難民に対し催涙ガスを使用
  - (4) ハンガリー・セルビア国境のフェンス第一弾が完成
  - (5) 難民の大量移動に伴う混乱
  - (6) ハンガリー政府、ドイツの対応を批判

## ■ II 外 政

- 1 外務貿易省：ポンタ・ルーマニア首相のハンガリー批判に抗議
- 2 オルバーン首相：露カザンでの世界水泳選手権閉会式出席
- 3 ミコラ外務貿易副大臣：CTBT 賢人グループ広島会合出席

## ■ III 経 済

- 1 7月製造業購買担当者指数 (PMI), 6月から急落
- 2 7月の新車販売台数は14.4%増
- 3 ハンガリー中央銀行：成長のための資金スキーム貸出額 6,465 億フォリント
- 4 独メルセデス社：6,400 万ユーロの配当金を支払い
- 5 クロアチアとのガスパイプライン双方向化に向けハンガリーがロビー活動
- 6 ボッシュ社：R&D センターを拡張
- 7 中央統計局：消費者物価指数3か月連続でプラス
- 8 ジャガー社：スロバキアへの新工場設立を発表
- 9 中央統計局：第2四半期 GDP (速報), 前年比+2.7%に鈍化
- 10 ハンガリーからウクライナへのガス供給が停止
- 11 8月信頼感指数, 企業, 消費者とも改善
- 12 ハンガリー中央銀行：予想通り, 政策金利据え置き
- 13 OECD：ハンガリーのワーキングプアは人口の7.2%
- 14 2014年における R&D 分野における支出は緩やかな伸び
- 15 アポロタイヤ社：新工場設立のための資金を調達
- 16 中央統計局：失業率がさらに改善し, 6.8%

## ■ IV その他

- ・ハンガリー経済データ・6月の選挙・支持政党に関する世論調査 ・主な出来事

※本資料は当該月間のハンガリー紙等の報道をベースにとりまとめたものです。

## I 内政

### 1 移民・難民問題を巡る動き

#### (1) ブダペスト市に「トランジットエリア」を設置 (5日)

ブダペスト市は、同市を通過する移民・難民が基本的な衛生・医療サービスを利用することができる「トランジットエリア」を設置することを発表。「トランジットエリア」は、市内東駅、西駅、南駅付近に設置され、水道、トイレ、シャワーの利用が可能となる他、ボランティアらが飲料水、食料、衛生用品等を配布する。

#### (2) 国境警備隊の設置決定 (18日)

政府は、移民・難民問題への新たな対応として国境警備隊の設置を閣議決定した。国境警備隊は警察機構の一部として組織され、1,000人以上の警官が、チョングラード県及びバーチ=キシュクン県のハンガリー・セルビア国境地帯に派遣される。

#### (3) 警察が難民に対し催涙ガスを使用 (26日)

ハンガリー南部のルスケの臨時難民登録センターで、警察が難民に対して催涙ガスを使用した。警察によれば、手続きの遅さと指紋採取に憤慨した約200名の難民が暴動を起こしたというが、騒動の明確な発端と原因は明らかになっていない。

#### (4) ハンガリー・セルビア国境のフェンス第一弾が完成 (29日)

セルビアとの国境沿いに、175キロメートルにわたる高さ1.5メートルの有刺鉄線のフェンスが完成した。さらに、11月末までに、同フェンスの背後に、3.5メートルの高さのフェンスが建設される予定。(予想される総費用は95~100億フォリント。)

#### (5) 難民の大量移動に伴う混乱 (31日~9月1日)

(ア) 31日午前7時頃、ブダペスト東駅において、それまで有効な乗車券を所有していても、有効な旅券及び査証を有さない限りハンガリー国外への移動は認められないとして、難民の乗車を制限していたハンガリー警察が姿を消し、乗車が可能になったことから、推定約500~800名の難民が同駅を出発し、ウィーンを経由してミュンヘンに向かう列車に乗車した。難民たちの間では、メルケル独首相がオルバーン首相を説得したため、移動が可能になったという噂が広まっていた。

(イ) その後も大量の難民が殺到したため、9月1日午前9時頃、ハンガリー警察はブダペスト東駅を一時閉鎖し、全ての乗客を駅構内から強制退去させた。駅構内への立ち入りが認められず、ウィーン、ミュンヘン行きの列車に乗車できなかった難民約300名が、同駅前広場で有効な乗車チケットを手にかざしな

# Hungary

---

がら抗議活動を始めた。

## (6) ハンガリー政府、ドイツの対応を批判 (31日)

ギーロー＝サース首相府コミュニケーション担当次官は、ハンガリーが EU 規則を遵守した対応を取り続けているのに対し、ドイツのより許容的な姿勢が現在の困難な状況を引き起こしているとして、移民・難民問題に関するドイツの姿勢を批判した。

ギーロー＝サース次官は、「ハンガリーはシェンゲン国境を明確に保護し、有効な旅券と査証を有さない限り第三国からの国民にシェンゲン域内を移動させないという姿勢を貫いているが、最近、ドイツはシリアからの不法移民に対し、より許容的な姿勢を示している。その結果、不法移民の間で EU 法規則にそぐわない希望を与え、不透明で対応困難な状況を引き起こしている。こうした状況を解消するため、ハンガリー政府はドイツに対し、EU における不法移民に関する法的状況をはっきりさせるよう求める。」と述べた。

(注) ダブリン規則は、難民資格申請を初めて入国した EU 加盟国一か国に限定しており、申請者が審査結果を待たずに他の EU 加盟国に渡航し新たに申請を行った場合、最初に難民資格申請を行った国に送り返すことができる。今年に入り、セルビア国境を通過して、ハンガリーに入国し難民資格申請を提出した難民が結果を待たずにオーストリアやドイツに渡航し、その後ハンガリーに送り返されるケースが増えていた。

## II 外 交

### 1 外務貿易省：ポンタ・ルーマニア首相のハンガリー批判に抗議 (9日～11日)

9日、ザーコニ駐ルーマニア・ハンガリー大使は、ルーマニア日刊紙でのインタビューで、ルーマニアが二国間のガス・インターコネクター建設や国境通過点の設置につき十分な措置を講じていないと批判、さらにポンタ・ルーマニア首相が何度もオルバーン首相を批判していると述べ、「欧州の悪いヴィクトル (・オルバーン)」に対して、「良いヴィクトル (・ポンタ)」として振る舞おうとしていると発言した。

これに対し10日、ポンタ・ルーマニア首相は、ルーマニアのテレビ番組で「ハンガリー政府は、我々を挑発しようとしている。現在、EU や米は、反ユダヤ主義、修正主義、親露政策などの点につき、ハンガリーを批判している。ハンガリー人は安い食料を求めてルーマニアにやって来るし、かつてハンガリーに工場を構えていた西欧の企業も今やルーマニアに移転してくる。自分はこれに満足しており、挑発を受けるつもりはない。」などと発言した。

11日、マジダル外務貿易省副大臣は、ミクラ駐ハンガリー・ルーマニア大使を召致し、ポンタ・ルーマニア首相の発言につき抗議し、このような発言は隣

# Hungary

---

国としての良好な関係発展を阻むものであるとして、今後同様の発言を慎むよう要請した。

## 2 **オルバーン首相：露カザンでの世界水泳選手権閉会式出席**（9日）

オルバーン首相は、世界水泳選手権次期開催国代表として、露カザンで開催された同選手権の閉会式に出席した。

また、閉会式出席前には、メドヴェージェフ露首相と会談し、両者は現在のEU・露関係が厳しいものであるにも拘わらず、ハンガリー・露関係は良好であるとの点で一致した。

## 3 **ミコラ外務貿易副大臣：CTBT 賢人グループ広島会合出席**（24～25日）

ミコラ外務貿易省副大臣（安全保障・国際協力担当）は包括的核実験条約（CTBT）に関する国防や外務担当の大臣経験者等によって構成される賢人グループの広島会合に出席した。

ミコラ副大臣は、CTBT 賢人グループ会合が原子爆弾投下からちょうど 70 年後に広島で開催されたことは、時宜を得ているだけでなく、象徴的でもあると評価し、ハンガリーは、過去 2 年間、条約発効促進共同調整国として積極的な役割を担ってきたと述べた。また、包括的核実験禁止条約を連带的且つ法的拘束力を有するものとするのが不可欠であると述べた。

## III 経 済

### 1 **7月製造業購買担当者指数（PMI）**，6月から急落（3日）

ハンガリーロジスティクス購買協会（MLBKT）が発表した7月の製造業購買担当者指数は、6月の 54.9 から大きく減少し、節目となる 50.0 にまで低下した。新規受注が大きく落ち込んだ模様。これまで拡大基調を示す 50 越えが約 1 年続いていた。

### 2 **7月の新車販売台数は 14.4%増**（4日）

7月の国内新車販売台数は前年比 14.4%増の 7,012 台だった。また、本年1月－7月期では 44,035 台を販売し、前年同期比 12.5%増だった。

ブランド別（乗用車のみ）では、742 台を販売したオペルが首位となり、740 台を販売したマジェール・スズキが 2 位となった（3位は 644 台を販売したシ

ュコダ)。スズキ好調の背景は3月販売開始した Vitara が引き続き好調のためで、7月モデル別販売台数でトップ（425台の販売、シェア6%）だった

- 3 **ハンガリー中央銀行：成長のための資金スキーム貸出額 6,465 億フォリント**（5日）  
ハンガリー中央銀行による「成長のための資金スキーム（FGS）」の第2フェーズにおいて、7月末までに市中銀行を通じて中小企業 19,454 社に対し 6,465 億フォリントが貸し出された。第2フェーズは2013年10月からスタートした。  
2013年7月～9月の第1フェーズと合算すると、約 24,000 社に対し、1兆 5,300 億フォリントが貸し出された。FGS のもとでは、中央銀行は金利0%で市中銀行に資金を供給し、市中銀行は最高金利 2.5%の低利で企業に融資することができる。

- 4 **独メルセデス社：6,400 万ユーロの配当金を支払い**（5日）

独系メルセデスベンツ・ハンガリー社の2014年における親会社独ダイムラー社への配当金の支払いは、6,380 万ユーロだったことが明らかになった。2013年は利益 6,630 万ユーロの全額が留保されており、2012年は最終利益 5,380 万ユーロのうち配当金は 2,560 万ユーロであり、残りは利益剰余金として留保されていた。

- 5 **クロアチアとのガスパイプライン双方向化に向けハンガリーがロビー活動**（5日）

ハンガリーの国営機関や国営企業は、ハンガリーからクロアチア方向のみガス輸送可能なパイプラインについて、クロアチア政府が双方向化のための改修工事を妨害しており、ハンガリーのエネルギー安全保障を脅かしているとして、欧州委員会に対して集中的にロビー活動を行っている。欧州委員会は10月1日に本件について何らかの決定を下す予定であるが、シェフチョビチ欧州エネルギー同盟コミッショナーは、クロアチアの LNG ターミナルの操業開始前にパイプラインの双方向化を実現することが大変重要と発言していたことから、同決定はハンガリー側有利になると指摘されている。なお、年間 100 億立方メートルのターミナル容量に対し、クロアチアの年間消費量は 32 億立方メートルに過ぎない。

- 6 **ボッシュ社：R&D センターを拡張**（10日）

独ボッシュ社のブダペスト 10 区における R&D センター拡張工事が完成した。拡張により、同センターは 51,000 立方メートルとなり、ボッシュグループでは

# Hungary

---

欧州 2 番目の規模となる。同社は、同センターに 2011 年から 320 億フォリントを投じていた。

完成セレモニーにおいて、ハンガリー 9 つの子会社で 10,500 人を雇用し、今年さらに 800 人を雇用することになっている旨の発表があった。

## 7 **中央統計局：消費者物価指数 3 か月連続でプラス** (11 日)

7 月の消費者物価指数が前年同月比+0.4%となり、5 月、6 月に続き、3 か月連続でプラスになった。昨年 9 月以降、毎月マイナスが続いていたが、今年に入ってから月を追うごとにマイナス幅が縮小していた。食品とエネルギーを除くコア指数は+1.3%だった。

## 8 **ジャガー社：スロバキアへの新工場設立を発表** (12 日)

スロバキアのフィツォ首相は、Jaguar Land Rover 社がスロバキア政府との間で同国のニトラに新工場を設立することで合意したと発表した。同様に、同社の誘致活動を行っていたハンガリーとポーランドは、誘致が叶わなかった。Jaguar 社は、インフラ整備と熟練労働者の観点で、また、アルミニウム技術について適切なバックグラウンドを有するとして、同国を選択した。生産能力は年間 30 万台、2018 年生産開始予定となっている。

投資規模は 15 億ユーロ規模、6 千人の雇用を創出するとされている。

## 9 **中央統計局：第 2 四半期 GDP (速報)、前年比+2.7%に鈍化** (14 日)

2015 年第 2 四半期の GDP 速報が発表され、前年同期比+2.7%となり、第 1 四半期 3.6%から鈍化し、アナリストによる事前予想の平均+3.0%も下回る結果となった。前期比では+0.5%の伸びとなった。中央統計局よれば、製造業が好調の一方で、農業が不振だった。

政府は、GDP の年間目標である+3.1%は、いまだ十分に達成可能な数字で、年後半は外貨建てローンのフォリント化の恩恵を受けて消費が伸びると見通している。加えて、EU 補助金引き出しの迅速化により、GDP への貢献が期待できるとコメントした。

## 10 **ハンガリーからウクライナへのガス供給が停止** (17 日)

ハンガリーは、ウクライナ国営ガス企業からの要請にもかかわらず、8 月 11

日及び 12 日にガスを輸送しなかった。ハンガリーのガスパイプライン企業 FGSZ Földgázz szállító 社は、毎日 1,900 立方メートルをガス輸出することになっていた。ハンガリーは今年 7 月 1 日よりウクライナへガスを供給しておらず、スロバキアのみが 7 月 15 日以降、ウクライナへガスを供給している。

ウクライナの Ukrtransgaz 社によると、ウクライナ側はハンガリー側から 8 月に 10 万立方メートルのガスを購入する用意がある。

Ukrtransgaz 社と FGSZ Földgázz szállító 社は今年 5 月に、ハンガリー側からウクライナへ年間 61 億立方メートル、ウクライナ側からハンガリーへ年間 260 立方メートルのガスを供給可能とする双方向パイプラインを建設するとの合意に署名していた。

## 11 **8月信頼感指数、企業、消費者とも改善** (24日)

経済研究所 GKI と Erste 銀行による 8 月の信頼感指数は、企業信頼感指数が 7 月の 5.0 から小幅改善し、今年に入って最も高い水準である 5.2 に達した。消費者信頼感指数は 7 月の ▲27.0 から大きく改善し、▲22.7 となった。

## 12 **ハンガリー中央銀行：予想通り、政策金利据え置き** (25日)

ハンガリー中央銀行 (MNB) は、25 日の月例金融政策決定会合で、政策金利を 1.35% に据え置くことを決定した。前月の政策決定会合後に行われた記者会見でマトルチ総裁は、3 年間にわたって続いた利下げサイクルが終了したことを明らかにしていた。

政策金利は 2012 年 8 月に 1 年 4 か月ぶりに引き下げ 6.75% にした後、2014 年 7 月まで 24 か月連続で政策金利を引き下げた。その後、2015 年 3 月に利下げを再開した後、7 月まで 4 か月連続で利下げを実施してきた。

## 13 **OECD：ハンガリーのワーキングプアは人口の 7.2%** (25日)

このたび、OECD が公表した統計によれば、ハンガリーにおけるワーキングプアの数は人口の 7.2% だった。ワーキングプアの定義は、年間所得の中央値の半分に満たない労働者を指す。ほかの国においては、ドイツが 3.0%、チェコが 4.7%、スロバキアが 8.0%、ポーランドが 9.2%、ギリシャが 15.8% だった。

## 14 **2014 年における R&D 分野における支出は緩やかな伸び** (27日)

ハンガリー中央統計局は、2014 年における R&D 関連支出は、4,400 億フォ

リント、対 GDP 比 1.4%であり、2013 年より 4.6%増だったと発表した。

企業における R&D 分野での支出は 7.6%増だった。

(同分野に対する) 補助金は 3.1%増だったのに対して、大学におけるリサーチ部門の支出は 1.5%増という緩やかな伸びだった。

リサーチャーの人数は 3.6%増の 26,200 人となったが、R&D 部門に従事する人数は、1.7%減の 57,100 人となった。

## 15 **アポロタイヤ社：新工場設立のための資金を調達** (27 日)

印系アポロタイヤ社は、ハンガリーにおけるグリーンフィールド投資に、4 億 7,500 万ユーロの資金調達を銀行の国際コンソーシアムから受けることに合意した。

ライフセッセン銀行及びユニクレジット銀行だけでなく、ABN AMRO 銀行、ハンガリー輸出入銀行及び Standard Chartered 銀行が総額 3 億ユーロを提供する予定である。

同社は、今年 4 月から工事に着工しており、2017 年前半に終了することが期待されている。

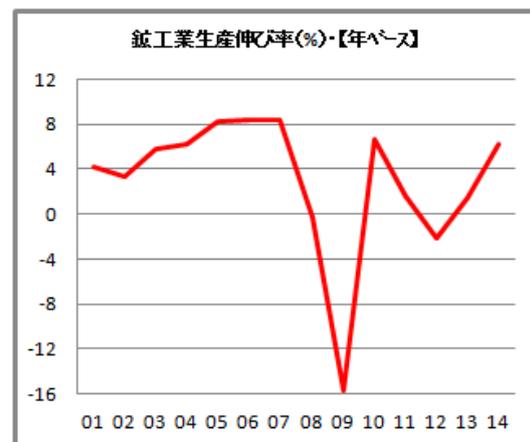
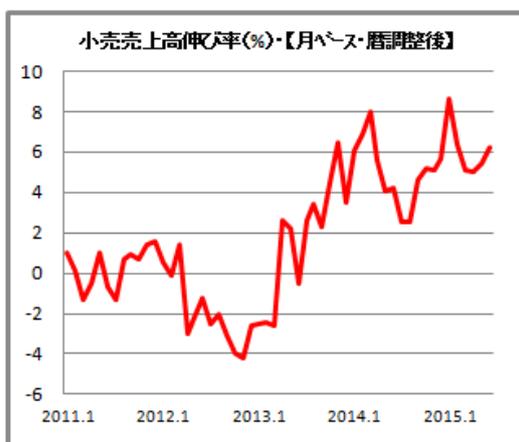
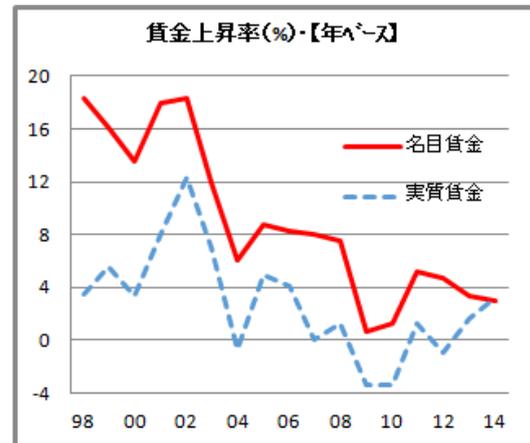
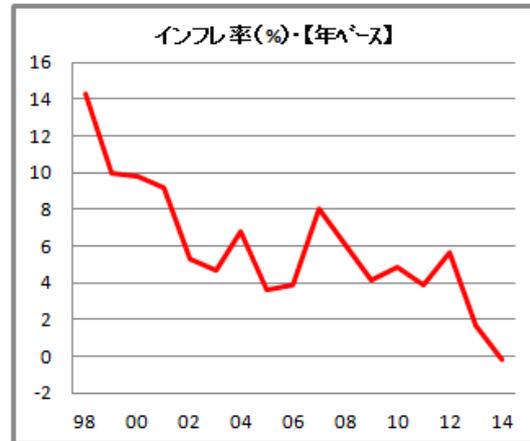
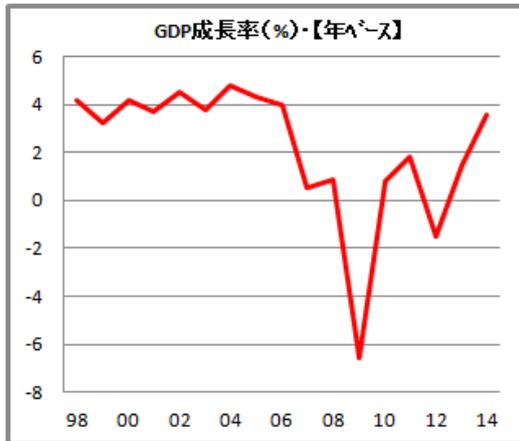
## 16 **中央統計局：失業率がさらに改善し、6.8%** (30 日)

中央統計局が公表した 5-7 月期 (毎月、3 か月移動平均値を発表) の失業率は、11 年ぶりに 7%を切った前月から更に 0.1%改善し、6.8%だった。

失業者のうち、1 年以上職についていない人が 48.2%を占め、平均失業期間は 1 年前の 18.2 か月から、19.3 か月に伸びている。

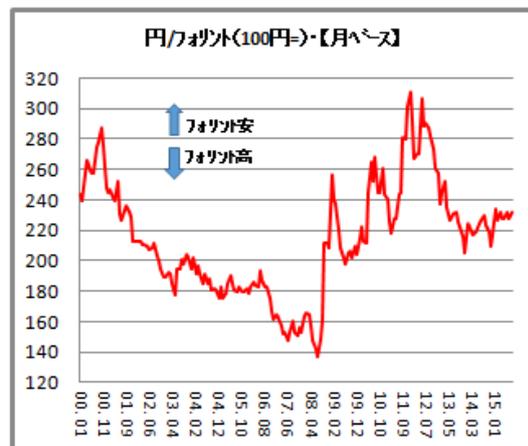
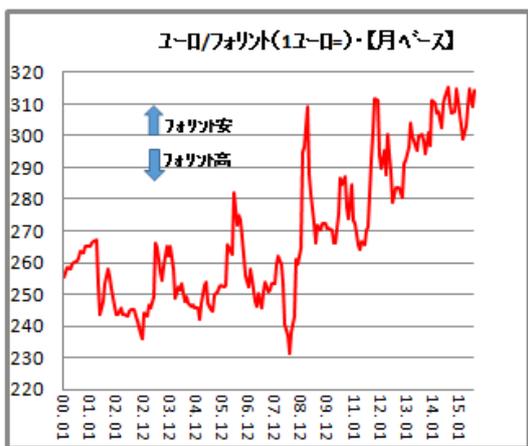
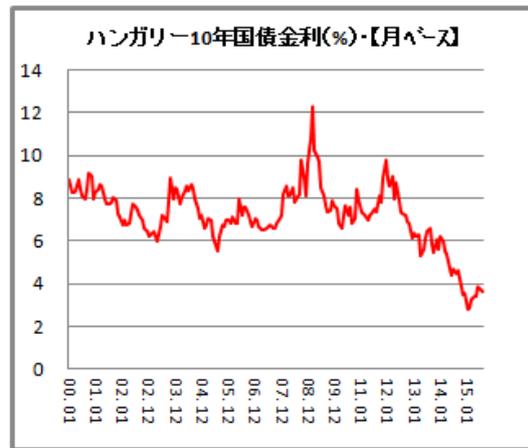
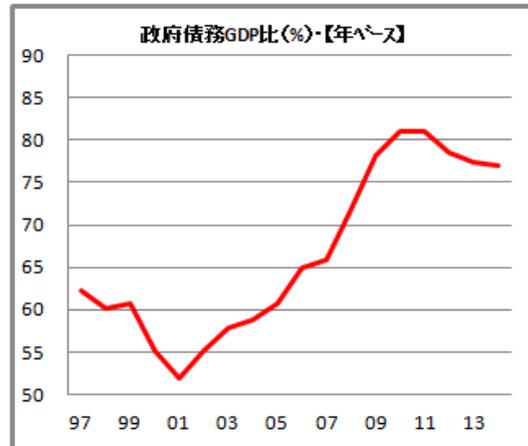
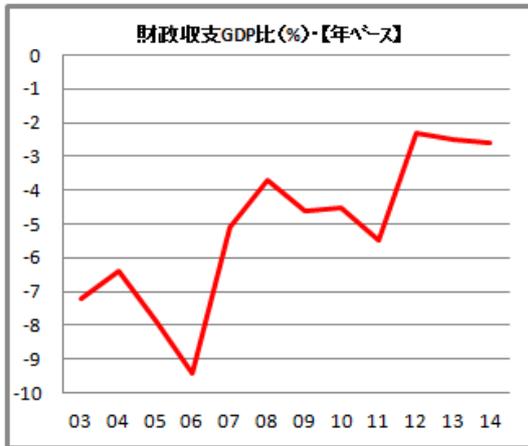
## IV その他

### 《ハンガリー経済データ》



出所ハンガリー中央統計局, ハンガリー中央銀行

# Hungary



出所ハンガリー中央統計局, ハンガリー中央銀行

# Hungary

---

## 《2015年6月\*の選挙・支持政党に関する世論調査》

※ソンダ・イプソス社による7、8月の世論調査は実施無し

(1) 支持政党の変遷（確実に投票に行くと回答し、いずれかの政党を選択した者の支持政党）

	(3月)	(4月)	(6月)
フィデス (Fidesz)	: 37%	38%	38%
社会党 (MSZP)	: 19%	17%	15%
ヨッビク (Jobbik)	: 28%	27%	28%
新しい政治の形 (LMP)	: 4%	7%	5%
民主連合 (DK)	: 7%	6%	9%
共に (EGYÜTT)	: 1%	2%	1%
ハンガリーのための対話 (PM)	: 1%	0%	0%
その他の政党	: 3%	2%	3%

(2) 質問事項：仮に今週日曜日に総選挙があるとすればどの党に投票するか（質問者全員よりの回答）。

	(2月)	(3月)	(6月)
フィデス (Fidesz)	: 21%	21%	20%
社会党 (MSZP)	: 12%	11%	9%
ヨッビク (Jobbik)	: 18%	17%	15%
新しい政治の形 (LMP)	: 3%	5%	4%
民主連合 (DK)	: 4%	3%	4%
共に (EGYÜTT)	: 1%	1%	1%
ハンガリーのための対話 (PM)	: 1%	0%	0%
その他の政党	: 3%	3%	3%
わからない, 投票しない	: 37%	39%	44%

(注) ソンダ・イプソス社調べ（6月1日～8日データ収集, サンプル数: 18歳以上の市民1,000人）。5月は調査を実施せず。

# Hungary

---

## 2015年8月の出来事

日	内政	日	外政
		1	
		9	・【首相】世界水泳選手権閉会式出席(於:露カザン)
		11	・外務省, 駐ハンガリー・ルーマニア大使を召致
		24-25	・ミコラ外務貿易副大臣, CTBT賢人グループ広島会合に出席
29	・ハンガリー・セルビア国境フェンス完成		
31	・ブダペスト東駅に大量の難民が殺到		

# Hungary

---

E-Mail

政務関係 : [political@bp.mofa.go.jp](mailto:political@bp.mofa.go.jp)

E-Mail

経済関係 : [economic@bp.mofa.go.jp](mailto:economic@bp.mofa.go.jp)

E-Mail

広報文化関係 : [culture@bp.mofa.go.jp](mailto:culture@bp.mofa.go.jp)

E-Mail

領事関係 : [consul@bp.mofa.go.jp](mailto:consul@bp.mofa.go.jp)